

きずな

特集

① 統括院長就任にあたって

② オーストラリア緩和ケア研修プログラムに参加して

消化器内科シリーズ10 ～「内視鏡」診療について～

精神科シリーズ10 ～「精神科」について～

教室・求人情報



撮影：かたくりの花

公式 HP はこちら

あづみ病院



<http://www.azumi-ghp.jp/>



North Alps Medical Center Azumi Hospital

JA長野厚生連 北アルプス医療センター
あづみ病院

統括院長就任にあたって

北アルプス医療センターあづみ病院統括院長

はた 幸彦



はた 幸彦 統括院長

2019年4月1日付けでJA長野厚生連社浦康三代代表理事専任より辞令を交付され、統括院長兼本院院長として新たにスタートすることになりました。2013年4月1日に本院院長として赴任した時から一貫して主張してきたのは、「地域医療とは日本最高レベルの医療を地域に提供することである」ということで、今もこの考えは変わっておりません。具体的には、専門的医療のセンター化を進めることにより診療内容を分かりやすくする、市立大町総合病院との協力体制を強化する、健全経

営によって地域の皆さまの健康と職員の生活を守るということを柱として考えています。今後も、地域医療連携を中心とした開業医、診療所、施設の先生方とのつながりをさらに強化しつつ、信州大学医学部附属病院、医師会、歯科医師会、薬剤師会、行政、保健所と連携を取りながら、地域との交流や地域への貢献をより大きくしていきたいと思っています。

今年7月27日(土)・28日(日)に「厚生連体育大会」が本院主催で開催されます。昨年は、決勝進出が一種目もなく悔しい思いをしましたので、今年こそリベンジして優勝を！と思っています。また10月25日(金)・26日(土)は、長野市ホテル国際21と長野ホテル犀北館で、本院主催による「第46回日本肩関節学会学術(会長：畑 幸彦)」と「第16回肩の運動機能研究会(会長：高橋友明)」を開催します。全国規模の学会を本院から発信することが、職員の皆さまの新しい経験となり、自信につながれば幸いです。さらに11月3日(日)には、「第27回病院祭・農業祭」を企画しています。年々増加の一途をたどっている来場者数が、昨年はとうとう3,000人に達しました。今年も、昨年を上回る来場者数となるような新企

画を楽しみにしていただきたいと思います。このように、今年は様々なイベントが目白押しです。

日常診療だけでなくこのようなイベントを通じて職員の団結力を増し、地域の皆さまに喜んでいただけるような質の高い医療を提供していきたいと思っています。今後ともよろしくお願ひいたします。



オーストラリア緩和ケア研修プログラムに参加して

看護部3階病棟

主任

おつき 大月

ゆきえ 幸恵

2019年2月18日〜24日7日間の日程で、オーストラリアの緩和ケアプログラムに参加させていただきましたのでご紹介いたします。

この研修は「公益社団法人臨床心臓病学教育研究会主催」で、オーストラリアでの緩和ケアの取り組み・医療サービスや各療法について学び、施設見学と訪問看護に同行し実際のケアの様子を見学します。



《緩和ケアとは？》

生命を脅かす病気(癌や心不全、腎臓・血液・神経など慢性的に経過するもの)による問題に直面する患者さんとその家族に対して、痛みやその他の問題(身体的・心理社会的・スピリチュアルなもの)を早期に発見し、的確な治療・処置を行うことによって、苦痛を予防し症状を和らげることでQOL(生活の質)を改善するアプローチです。緩和ケアは死期が近くなつてからのケアという意味ではなく、病気を診断され早い段階から介入させていただくという考え方です。

《研修》

今回の研修には、日本から看護師・臨床検査技師3名が参加し、オーストラリア緩和ケアの理念、緩和ケアにおける多職種役割と連携・地域との連携・症状のマネージメント等についての講義を受けたり、高齢者ケア施設・病院の緩和ケア病棟見学、家庭訪問同行もさせていただきました。中でも心不全の緩和ケアに重点をおいた研修内容でした。

オーストラリアでは「自分の人生は最期まで、自分で責任をもつ」という意識が発達しています。国が緩和ケアの重要性に注目して予算を組み医療と連携しながらバックアップを行っており、国をあげての教育も充実し

ています。患者さんや家族の想いを尊重できるように、多職種での関わりがとても重要であることを学びました。症例検討を通し、活発な意見交換も行われました。オーストラリアと日本は、歴史や文化も異なるため完全に同じようにすることは難しいですが、患者さん家族のQOL(生活の質)を大切にしたいという気持ちを尊重し、身体的な症状だけでなく心配事や不安を含め精神面のサポートのためチーム連携していきたいと思えます。本院では様々な領域のプロフェッショナルで構成された循環器センターチーム、緩和ケアチームがあります。何かありましたらいつでもご相談ください。



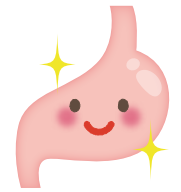
▲研修参加者 (講師と一緒に 執筆者左)



▲講義、ディスカッションの様子



▲施設見学の様子



消化器内科 シリーズ

第10回

消化器内科部長・内視鏡室長

村木 崇
むらき たかし

1年間にわたり、消化器（食道、胃、大腸、胆管、胆嚢、膵臓、肝臓）の病気について記載してきました。今回、消化器内科シリーズとして最後の回になりますので、あつみ病院 消化器内科、特に内視鏡の診療内容について簡単に紹介させていただきます。

●現在、沢山の胃がん、大腸がんの患者さんを診断し、治療しています！

内視鏡検査			昨年4月から本年3月13日まで
検査名	検査数	詳細	
上部消化管内視鏡検査 (胃カメラ)	月450件以上。(1週間に100人以上) 60人程の胃がんを診断。 他、食道がん9人、十二指腸がん(高度異形腺腫含む)7人。	<ul style="list-style-type: none"> 内視鏡的切除を33人42病変。 外科的切除を12人。 	
下部消化管内視鏡検査 (大腸カメラ)	月90件以上。(1週間に20人以上) 110人程の大腸がんを診断。	<ul style="list-style-type: none"> 内視鏡的治療を27人。 外科的切除を63人。 	
内視鏡治療			昨年4月から本年3月13日まで
検査名	治療数		
胃がん・食道がん 内視鏡的切除術	月5件以上。(毎週1~2件)		
大腸腫瘍 内視鏡的切除術	大腸がんやポリープ(前がん病変)の切除 月20件以上。(1週間に5件程)		
膵臓、胆管 内視鏡的検査・治療 (結石除去、ステント留置など)	年100件程。		

●今年度はさらに専門性の高い検査、治療が可能になります！

検査名	検査内容	可能になること
胆膵超音波内視鏡検査	内視鏡の先端に超音波装置が付いており、消化管より直接胆嚢、胆管、膵臓を描出、評価できます。	<ul style="list-style-type: none"> CT、MRI、PET検査など画像検査の種類は多岐にわたりますが、胆膵領域に関しては細かい病変の評価には超音波内視鏡が最も優れた検査法。 特に胆嚢ポリープや膵嚢胞など数mm単位の病変の評価に最も優れています。
膵管・胆管 管内超音波検査	内視鏡を用いて胆管や膵管を行う超音波プローブを挿入し超音波検査。	<ul style="list-style-type: none"> 1mm程の小さな結石の評価。 がんかどうか、また、がんの広がり具合も評価可能。
消化管超音波内視鏡検査	内視鏡の先端の超音波装置により粘膜の下の病変を評価できます。	<ul style="list-style-type: none"> がんの進行度も評価可能。 食道や胃の粘膜の下にできた腫瘍の診断が可能。
超音波内視鏡ガイド下吸引生検法	超音波画像を見ながら血管を避け安全に細胞採取ができます。消化管の近くにあり大きな血管が間になれば消化管周囲のリンパ節や膵臓などの腫瘍に針を刺し細胞採取できます。(1泊入院)	<ul style="list-style-type: none"> 膵がんの早期診断や確実な診断に寄与。 膵嚢胞や腹腔内膿瘍などのドレナージ(液体貯留しているところに針を刺し、胃と袋の間にステントを留置し、液体貯留をつぶす治療)も行えるようになります。

●消化器内科医が増えます！

さらに、本年4月からは信州大学 消化器内科で共に働いてきた中村麗那先生が常勤となり、一段と消化器内科の診療は充実いたします。

●個々の患者さん、家族に合わせた最良の消化器内科診療を提供します！

2018年度は、左記施設認定を得ることができました。

- ・日本消化器病学会 専門医制度 関連施設
- ・膵臓学会 指導施設(現在、長野県では当院の他、大学病院、篠ノ井総合病院の2施設のみ)
- ・胆道学会 指導施設(現在、長野県では当院の他、8施設のみ)

今年度は、日本消化器内視鏡学会 指導施設、日本消化器病学会 認定施設を新たに申請する予定でいます。大北地域のみならず長野県の消化器診療をリードし、最良の、最新の、高度な医療を患者さん、ご家族のニーズに合わせて提供できるように日々診療をしたいと思っております。何か困ったことございましたら、消化器内科外来を受診してください。今後ともよろしくお願いたします。

消化器内科

月曜日・水曜日・金曜日、火曜日(第1以外)午前中
お問い合わせ:0261-62-3166
14時~17時の間にお問い合わせください。



精神科シリーズ

第10回

こころのホスピタル事業部長精神科医師
認知症疾患医療センター長

むらた
村田 志保

一年にわたり、精神科シリーズをお読みいただき、ありがとうございました。
今回で終了となりますが、最後に「精神科」という部門について、少し雑談をさせていただこうと思います。

東日本大震災から8年が経った日の新聞の見出しに「いまだ癒えぬこころの傷」というのがありました。あの災害の直後、日本中の精神科の医療者が被災地を訪れ、当院のスタッフもその仲間に加わりました。できるだけ長く支援を引き継いで行くことが目指され、色々な病院がリレーしながら支援が続けられました。

災害時のこころの支援が始まったのは、阪神淡路大震災のころからで、その歴史は残念ながらまだ浅かったのです。あの時、私たちも現地に行ったはいいいが、何をしたいのか戸惑い、逆に被災した人たちに慰労されてしまう始末でした。ケアという言葉をお口にするのもおこがましい、いたたまれぬ気持ちでした。現地に「こころのケアお断り」という立て札が立ったというのも話題になりました。その後、災害のこころのケアのあり方は随分と進歩しました。しかし、まだ十分に被災者の力にはなっていないのも確かです、難しいものだと思います。

余談ですが、熊本地震の時に現地に赴いた時には、被災した病院の院長先生に「何が一番お役に立てるか」と伺ったところ「壊れた病棟から荷物を運び出して欲しい」と言われ、男性スタッフはひたすら、汗だくでベッドやロッカー

を運び続けました。予想外に感謝をされて嬉しかったのを覚えています。

精神医療は、いつもその時代の社会の動きに敏感であることが要求されます。

薬物依存、いじめ、虐待、自殺など新聞や雑誌を賑わす社会問題は、即、精神医療のなかになだれ込んできます。無論、こういう一筋縄ではない問題は、医療だけで解決するはずはなく、様々な機関や専門家と共同作業をしなければ進みません。ただ、精神医療は、一番理解と優しさに満ちた窓口でありたいと思っています。例えば有名人が違法薬物を乱用する、「意志が弱い」「無責任である」とマスコミは徹底的に叩き、犯罪者としてフラッシュにまみれます。しかし、薬物依存はとてども治りにくい病気で、意志の強さとは関係がない、治療が必要なのだということをお伝えしなければいけません。さもなければ問題は解決しないのです。

「こころ」というのは何なのだろう、こころは「脳」にある。「脳」は身体の一部であり、それを専門とする脳神経外科や内科とどう違うんだろう。これは、実はいまだに答えの出ない命題です。特に日本人は「身体」と「こころ」が曖昧な国民だという先生もいます。例えば「気疲れ」と

いう概念。身体とこころの両方の疲れを含んでいますね。「脳の疲れ」とは言いません。このニュアンスは外人にはなかなかわからないそうです。「お腹が痛いのに気のせいだから精神科に行くように言われた」と切ながって受診する患者さんがいますが、実はこの「気」という単語こそが「からだ」と「こころ」の接点を象徴していると言えます。とすると精神科の窓口は広いのです。そして幸いなことに、当科の敷居は一昔前より随分と低くなりました。それでもなお、スティグマ(偏見・差別)や誤解がなくなっているわけではありません。患者さんたちが、それらで辛い思いをすることがなくなるよう、私たちは黒子のように、地域に寄り添う科であり続けたいと思っています。

精神科・心療内科外来・認知症診療

・新患(予約制・午前)

・再診(予約制)

月曜日・金曜日、第1・3土曜日

ご予約先: 0261-62-3166
14時~17時の間にお問い合わせください。



「おすすめの一冊」

「新章 神様のカルテ」

著者：夏川草介
発行：小学館

ご存知の方も多いと思いますが、『神様のカルテ』シリーズの最新刊が4年ぶりに刊行されました。著者が現役の内科医である本シリーズは医療現場を忠実に描写し、私たち医療に携わる者の視点でもリアリティに溢れ、とても惹きつけられます。前作までの本庄病院(相澤病院?)から一転、大学病院(信大?)が舞台となりますが、白い巨塔の中でも栗原先生は変わらず目の前の医療に奮闘しています。私は大学病院での勤務経験はありませんが栗原先生というフィルターを通し、大学病院での医療を少し想像することができました。

今作も白馬や安曇野といった地名がしばしば登場し、ジモティとしても嬉しい限り。読み終えたばかりですが続編が楽しみです。

図書部 にしざわゆういち 西澤雄一(白馬診療所)

「宝の箱」



よりよい病院になるために、患者さんからいただいたご意見の一部を紹介いたします。

ご意見・ご要望	お返事
<p><面会について> 父が入院しています。面会については、インフルエンザなど感染が広がらないように家族皆で気を付けていました。 「面会禁止」の時は病棟入口の自動ドアが開かなかったのが良かったのですが、面会制限になると自動ドアが開くため、「家族のみ面会可」なのに身内でない近所の人が見舞いに来たそうです。 父は職員から名字(姓)だけで確認され、親戚だと思ったら違ったようです。確認方法を検討していただけたらと思います。</p>	<p>ご意見ありがとうございました。感染拡大防止にご理解ご協力いただきありがとうございます。 入院患者さんへの面会につきましては、患者さんが安全に治療処置等受けられるように、日頃から時間を制限するなどしています。特に、ノロ・インフルエンザ等の流行期には、院内外の発生状況に合わせて感染が拡大しないよう、自動ドアの施錠や感染兆候の確認など様々な対策をとらせていただいています。しかし、面会時間や面会者の制限をご理解いただけない場合があるのも実情です。今回、名字だけの確認で面会者を案内することになり、ご心配をおかけし申し訳ありませんでした。これからも患者さんを守る為に感染管理を徹底し、感染拡大防止に努めます。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。(院内感染管理者)</p>

職員旅行へ行ってきました

臨床心理士 みやざわ あきほ 宮澤 曙歩

入社してから1年が経ち、2年目の春を迎えます。まだまだ至らぬ点が多く皆さまにご迷惑をおかけしてはありますが、いつも温かく見守っていただきありがとうございます。

さて、先日、職員旅行企画のひとつ『1泊2日大相撲観戦の旅』に参加してきました。写真は両国国技館の2階席から見た会場の様子です。大相撲観戦は初めての経験だったので、行く前にはちゃんと理解できるか少し不安でしたが、実際に観始めるとテレビの画面越しに観る以上の熱気にすっかり圧倒され、最後まで夢中で見入ってしまいました。やはり長野県民としては御嶽海関への応援に熱が入ります。観戦した日には惜しくも負けてしまいましたが、精いっぱい声を出して応援してきました。

行程の中ではその他にも都内のさまざまな名所に連れて行っていただき、どこをとっても楽しく盛りだくさんの旅でした。この旅行で得られた元気を糧に、また日々の業務を頑張りたいと思います。



▲両国国技館の会場



今大人気の鯖缶を使った炊き込みご飯です。生姜や梅干しのおかげで生臭さもなくなり調味料を入れなくても旨味の濃い炊き込みご飯になります。

鯖缶の炊き込みご飯

材料(4人分)

鯖水煮	200g	生姜	10g	炒りごま(白)	少々
乾燥ひじき	5g	種無し梅干し	2個	お米	2合
しめじ	50g	青ねぎ	10g	水	350ml

作り方

- ① 鯖缶は、荒くほぐす。中骨がきになる場合は取り除く。
- ② ひじきは、水で戻しておく。しめじは、1cmに切る。生姜は千切りにする。種無し梅干しは包丁で軽くたたいておく。
- ③ 青ねぎは小口切りにする。
- ④ お米は、洗米し、ザルに上げて水をきる。
- ⑤ 炊飯器に④の米と①を入れ、②をすべて加えて分量の水を入れ炊飯する。
- ⑥ 炊き上がったらしっかり混ぜ、器にもって最後に青ねぎと炒りごまをのせて完成。お好みで醤油を少々かけてもよい。



栄養素量 (1人分)

エネルギー	395Kcal
たんぱく質	6.8g
塩分	0.6g

調理師 きたざわ たもつ 北澤 保

北アルプス医療センター あづみ病院
休診日のお知らせ
(赤字の日が全科休診日です)

2019 4月 April

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				


2019 5月 May

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

お知らせ 休日緊急当番医

●4/14(日) 30(火)
●5/2(木)

本院(大北南部地区)
●4/29(月・祝)・5/6(月)
白馬診療所(大北北部地区)



北アルプス医療センター
あづみ病院理念

質の高い医療と社会への貢献とおし、地域の皆さまから信頼される病院を築きます。

- 〈基本方針〉
- ① 医の倫理を守り患者さんの権利を尊重し、平等で親切、安全な医療・福祉サービスを提供します。
 - ② 救急医療から在宅医療まで広く、地域の皆さまの安心を支えます。
 - ③ 地域の皆さまのこころの健康を支える、やさしい医療につとめます。
 - ④ 日々の研鑽に励み、明るい職場環境造りと信頼される医療人の育成につとめます。
 - ⑤ 保健予防活動を通じて地域の皆さまの健康増進に貢献します。
 - ⑥ 研究・文化活動を積極的に展開し豊かな地域づくりに貢献します。

10連休中の診療体制について

GW中は、4月30日(火)・5月2日(木)通常診療を行います。

がん患者サロン「てるてるサロンあづみ」

管理栄養士による治療中の食事について食べ方や調理法など考えませんか？

日時 4月19日(金) 「がん治療中の食事」
14:00～16:00
会場 本館7階やまなみホール南

予約不要
参加無料
見学OK

糖尿病教室

日時 4月11日(木) 検査技師・管理栄養士
23日(火) 理学療法士・管理栄養士
14:00～15:00
(専門職種による各20～30分の講義)
会場 外来棟2階会議室 西

予約不要
参加無料

求人情報

☎ 0261-62-3166
詳しくは→



1. 看護師・保健師 ㊦ 看護職賠償責任保険加入
2. 看護補助者 ㊦㊧ 働きながら介護福祉士受験資格がとれます。(院内で介護職員初任者研修講座受講可)
3. 薬剤師 ㊦㊧ 病棟での薬剤業務 他
4. 調理師 ㊦ 院内給食調理 シフト交代制

勤務地 北アルプス医療センターあづみ病院
資格条件・応募方法などは、HPをご覧ください。

いつでも 職場見学OK スキルアップ サポート 有休取得率 H29年70%以上

(H29年度厚労省発表有給取得全国平均52.5%、医療福祉49.4%)

四季を感じられる自然豊かな環境の池田町で一緒に働きませんか。アウトドアイベント・美術館巡り・カフェ巡り……安曇野エリアには、たくさん観光地が密集しています。

就職ガイダンス出展情報

- 4月20日(土) マイナビ看護学生 長野市メルパルク長野
- 8月予定 マイナビ看護学生 随時、HPで更新しています。



▲HPの「おしらせ」をご覧ください

編集後記 新しいスタートの月ですね。病院にも新人ナースが入りました。来月号でご紹介いたします。(C.Y)

受付時間：平日 7:30～11:30 ※診療科により受付時間が異なります。
 第1・3土曜 7:30～11:00 ※青字は、信大医師又は非常勤医師が診察します。

予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。

担当医表

2019年4月1日現在

診療科目	曜日	月	火	水	木	金	土
内科	内科新患	岡田光代 中村麗那	東方壮男 池川香代子	馬渡栄一郎 川上裕隆	木全博己 林田研介	東方壮男 (第1・3・5) 岡田光代 (第2・4) 村木 崇	川上裕隆 馬渡栄一郎
	内科再診 (予約制)	川上裕隆 東方壮男 林田研介	川上裕隆 東方壮男 岡田光代 林田研介	川上裕隆 東方壮男 岡田光代 林田研介	林田研介	川上裕隆 林田研介	岡田光代 林田研介
	循環器内科	富田 威 東方壮男 馬渡栄一郎 (第1・3・5)	桑原宏一郎	東方壮男	柏木大輔	富田 威 馬渡栄一郎	
	消化器内科	中村麗那	木全博己 (第2・3・4・5)	村木 崇	中村麗那	村木 崇	
	呼吸器内科	岡田光代	岡田光代 池川香代子	岡田光代 花岡正幸 (10:00～) (予約制)	池川香代子	松原美佳子	藤本圭作 (第1)
	神経内科	林田研介 花岡康子 (第2・4)	林田研介	林田研介	林田研介	林田研介	林田研介
	総合内科		林田研介		林田研介		
専門診察 (予約制)				高松良太 (リウマチ・膠原病)	上條祐司 (腎臓内科)		岸田 大 (第1) 高松良太 (第3) (リウマチ・膠原病)
精神科・心療内科	精神科 心療内科 (予約制)	村田志保 鬼頭 恒 中村伸治 岡田知徳 古屋昌宏 雨宮光太郎	岡田知徳 雨宮光太郎 春原隆史 岡田文美子	村田志保 鬼頭 恒 (午前) 中村伸治 小笠原紘輔 (第1・3午前)	村田志保 (午前) 鬼頭 恒 中村伸治 古田 康 (第2・4) 雨宮光太郎 古屋昌宏 小笠原紘輔 春原隆史 樋端佑樹 (第1)	村田志保 鬼頭 恒 中村伸治 岡田知徳 古屋昌宏 小笠原紘輔 岡田文美子	鬼頭 恒 中村伸治 古屋昌宏 雨宮光太郎 小笠原紘輔 春原隆史
	新患 (午前) / 認知症診療 (予約制)	輪番	輪番	輪番	輪番	輪番	認知症診療
小児科	午前	小口弘子 保刈 健 (10:30～)	保刈 健	小口弘子	保刈 健 小口弘子 (予約制, 10:30～)	小口弘子 又は 保刈 健	信 大
	午後 (予約制)	小口弘子 (慢性疾患)	予防接種・乳児検診		予防接種	保刈 健 (慢性疾患)	
外科	一般外科	唐澤文寿	石曾根 聡	唐澤文寿	石曾根 聡 久米田茂喜 (予約制)	唐澤文寿	石曾根 聡
	専門診療 (予約制)		石曾根 聡 (肛門) (13:30～)	前野一真 (第1・3・5) 小野真由 (第2・4) (乳腺)		伊藤研一 (第1・3・5) (甲状腺) 金井敏晴 (第2・4)	
	呼吸器外科	花岡孝臣 藏井 誠 (13:00～)	手術日 (急患対応は要相談)	藏井 誠 (第1・4・5)	花岡孝臣	手術日 (急患対応は要相談)	花岡孝臣
	形成外科 (受付15:00まで)		細見謙登 (13:00～)				
整形外科	新患 (受付10:30まで)	磯部文洋 (手・肘) 中村恒一 (その他 新患)	中村恒一 (手・肘) 太田浩史 (下肢 輪番) 狩野修治	輪 番 狩野修治 (下肢)	向山啓二郎 (脊椎) 信 大	太田浩史 (下肢) 信 大	信 大
	再診 (予約制)		向山啓二郎 高橋 淳	向山啓二郎 太田浩史 新津文和	中村恒一 磯部文洋	狩野修治	
肩関節治療センター (受付10:30まで)	松葉友幸 (初診) 畑 幸彦 (予約制) 石垣範雄 (予約制)	手術日			手術日	石垣範雄 (初診) 松葉友幸 (再診) 畑 幸彦 (予約制)	
皮膚科	河内繁雄 諏訪 学	河内繁雄 諏訪 学	河内繁雄 諏訪 学 こども外来 (15:00～17:00) 初診 (当日) 受付16:30まで	河内繁雄 諏訪 学	河内繁雄 諏訪 学	河内繁雄 諏訪 学	河内繁雄 諏訪 学
泌尿器科	平林直樹	平林直樹 加賀美慧帆	平林直樹	平林直樹 加賀美慧帆	平林直樹	平林直樹	
女性骨盤底医学センター	西澤 理 (第2・4) 加賀美慧帆			加賀美慧帆		加賀美慧帆	
産婦人科 (予約制)	田中泰裕	曾根原衛雄		竹内穂高			
眼科	太田いづみ	今井玲子		太田いづみ・今井玲子 (午後コンタクトレンズ 予約制)	太田いづみ (受付10:00 まで)	今井玲子	
耳鼻咽喉科 (受付16:00 まで)		信 大 (14:00～)			信 大 (14:00～)	信 大	
放射線科				柳澤 新			
麻酔科 (予約制)	小林浩一		小林浩一		小林浩一		
リハビリテーション科 (予約制)	松葉友幸	畑 幸彦	石垣範雄	松葉友幸	石垣範雄	松葉友幸	
歯科口腔外科	飯島 響 矢島淳一	手術日 (急患対応は要相談)	飯島 響 矢島淳一	飯島 響 矢島淳一	飯島 響 矢島淳一	飯島 響 矢島淳一 中島 哲	飯島 響 矢島淳一
緩和医療外来 (予約制)		木全博己 (第1) 花岡孝臣 (第2) 西澤 理 (第3) 間宮敬子 (第4)					

北アルプス医療センター 白馬診療所

問い合わせ TEL:0261-75-4123 FAX:0261-75-4182

内科 人工透析 リハビリテーション科	下里修一 富田 威 (午後)	下里修一	下里修一 整形外科 (第4) (15:00～)	下里修一	下里修一	下里修一
--------------------------	-------------------	------	-------------------------------	------	------	------

あるぷすメンタルクリニック

問い合わせ TEL:0263-39-6868

精神科・心療内科 (予約制)	古田 康	古田 康 村田志保 (第2・4) 樋端佑樹 (第1)	古田 康	古田 康 (第1・3・5) 樋端佑樹 (第2・3・4・5)	古田 康 雨宮光太郎 (第1・3)	古田 康 (第1・3午前)
----------------	------	----------------------------------	------	----------------------------------	----------------------	---------------